

令和元年 7 月 3 日

## 行政政策学類ゼミナールで「被災地における更生保護」についての パネル展示・成果発表会を行います。(7/23(火)より)

行政政策学類刑事政策ゼミナール(担当教員:高橋有紀)の活動の一環で、6月に実施した相馬地区更生保護サポートセンターの視察やその事前・事後学習の成果について、パネル展示と口頭での成果発表会を行います。

更生保護の観点から「震災後の福島」に向き合うゼミナール活動は、全国的にも大変貴重なので、広く学外の方にご案内いただくとともに、ぜひ当日の様子等も取材していただくと幸いです。

行政政策学類刑事政策ゼミナールでは、「震災の記憶」の1つとして震災・原発事故後の更生保護の状況に向き合うことを目的に、6月18日に相馬市内の震災遺構等を見学するとともに、相馬地区更生保護サポートセンターを訪問し、同地区の保護司の皆様からお話を伺いました。また、その事前・事後学習として、震災後の被災地における犯罪・非行の状況や「体感治安」、精神保健福祉等に関する課題について文献学習をしてきました。これらの成果について、下記の日程で、パネル展示と口頭報告を行います。

この取組みにつき、多くの報道機関の皆様に取り上げていただくことで、震災後の福島を取り巻く多様な課題や、それと向き合う学生、更生保護関係者等の姿に多くの方が目を向けるきっかけとなればと願っています。

パネル展示・成果発表会の日程は下記の通りです。

- ・パネル展示:令和元年7月23日(火)14:00  
~30日(火)14:30

福島大学附属図書館1階ロビー

- ・成果発表会:令和元年7月23日(火)14:00~16:00(終了予定)  
福島大学附属図書館1階ラーニングコモンズ

いずれも、図書館開館時間中は学外者も自由にご覧いただけます。その点に関しても報道の中でご案内いただけますと幸いです。

附属図書館との打合せの都合上、成果発表会にご来場いただく際には事前に下記連絡先までご一報をお願いいたします。

(お問い合わせ先)

行政政策学類・准教授 高橋 有紀

電話:024-548-8319

メール:y-takahashi@ads.fukushima-u.ac.jp